

市議会だより

発行 五條市議会 編集 議会広報編集委員会
平成 29 年（2017 年）2 月 1 日

GOJO

No.62

文久三年八月、天誅組の義挙により、五條代官所が焼き討ちにあい、元治元年十月、幕府がここに代官所をあらたに建て直しました。長屋門は、建て直された五條代官所の正門の姿を残す歴史的記念物として、修復改修され、現在は、民俗資料館として生まれ変わっています。



（長屋門 馬頭 宜孝氏 撮影）

五條市議会第4回12月定例会の概要

平成28年第4回12月定例会は、12月2日に開会、会期を12月21日までの21日間と決定し、初日に市長から市政報告と提出議案の説明を受けました。

本定例会には、一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正を始め、市道路線の認定及び規約の変更、五條市立民俗資料館に係る指定管理者の指定、平成28年度五條市一般会計補正予算及び特別会計補正予算、人権擁護委員の候補者推薦並びに五條市監査委員の選任などの重要案件が市長から提出されました。

また、議会からは、森林環境税（仮称）の早期実現等森林呼吸源対策に必要な安定財源を求める意見書並びに紀伊山地における国直轄による大規模土砂災害対策の着実な推進を求める意見書や五條市学校適正化基本計画の素案に対する決議などを提案し、それぞれ慎重な審議を行うとともに、9名の議員が一般質問を行い、12月20日に議事が全部終了し閉会しました。

目次

議員紹介	2ページ
一般質問	3～11ページ
総務文教常任委員会の報告	12ページ
厚生建設常任委員会の報告	13ページ
表決結果と議決結果ほか	14～15ページ
意見書ほか	16ページ

議員紹介

議長・副議長の辞職に伴う選挙が行われ投票の結果、議長に吉田 正議員が再選、副議長に福塚 実議員が選ばれ、監査委員には、岩本 孝議員が選出されました。

また、各所属委員会の役員構成も行われましたので、お知らせいたします。



議長
吉田 正

- ・厚生建設常任委員会委員
- ・議会改革特別委員会委員
- ・自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員
- ・議会広報編集委員会委員

議長就任のごあいさつ

12月定例会において、議員各位のご推挙により、再度、議長の重責を担うことになりました。

もとより微力ではございますが、決意を新たに、円滑な議会運営と本市の更なる発展のため、引き続き全力を尽してまいりますので、今後とも議会運営にご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いたします。



副議長
福塚 実

- ・総務文教常任委員会委員
- ・地域活性化及び五條駅南北道建設促進特別委員会委員
- ・自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員



監査委員
岩本 孝

- ・厚生建設常任委員会委員
- ・地域活性化及び五條駅南北道建設促進特別委員会委員
- ・議会広報編集委員会委員長
- ・やまと広域環境衛生事務組合議会議員



養田 全康

- ・総務文教常任委員会委員
- ・議会改革特別委員会委員
- ・新庁舎建設特別委員会副委員長
- ・自衛隊駐屯地誘致特別委員会副委員長



平岡 清司

- ・総務文教常任委員会副委員長
- ・議会運営委員会委員
- ・議会改革特別委員会委員
- ・議会広報編集委員会副委員長
- ・やまと広域環境衛生事務組合議会議員



牧野 雅一

- ・総務文教常任委員会委員長
- ・議会運営委員会委員
- ・議会改革特別委員会副委員長
- ・新庁舎建設特別委員会委員
- ・自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員



宗部 康寛

- ・総務文教常任委員会委員
- ・地域活性化及び五條駅南北道建設促進特別委員会委員長
- ・自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員長
- ・議会広報編集委員会委員



窪 佳秀

- ・厚生建設常任委員会委員
- ・議会運営委員会委員長
- ・地域活性化及び五條駅南北道建設促進特別委員会委員
- ・新庁舎建設特別委員会委員
- ・自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員
- ・議会広報編集委員会委員



山口 耕司

- ・厚生建設常任委員会副委員長
- ・議会運営委員会副委員長
- ・議会改革特別委員会委員長
- ・新庁舎建設特別委員会委員長
- ・自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員
- ・議会広報編集委員会委員
- ・南和広域医療企業団議会議員



吉田 雅範

- ・厚生建設常任委員会委員長
- ・議会運営委員会委員
- ・議会改革特別委員会委員
- ・新庁舎建設特別委員会委員長



益田 吉博

- ・総務文教常任委員会委員
- ・議会運営委員会委員
- ・地域活性化及び五條駅南北道建設促進特別委員会委員
- ・新庁舎建設特別委員会委員
- ・奈良県広域消防事務組合議会議員



大谷 龍雄

- ・厚生建設常任委員会委員
- ・地域活性化及び五條駅南北道建設促進特別委員会副委員長
- ・新庁舎建設特別委員会委員
- ・やまと広域環境衛生事務組合議会議員



一般質問

定例会では、議案に関係なく市の一般事務について質問することができます。これを一般質問といい、以下質問順にその概要をまとめています。



養田全康議員

Q: 学校適正化の説明会を地域ごとに実施できないか

A: 地域で協議会を設置することを検討する。

幼稚園と保育所について (保育料について)

養田 他市と比べて保育料はどの様になってきているか。

兵庫県明石市では第二子から完全無料化となっていて子育て世代が増え人口が増加しているようだが、五條市でも思い切った施策を打てないか。

あんしん福祉部長 保育料は国が定める水準を限度として市町村が定めている。

五條市は橋本市、大和高田市、橿原市よりも低額になっており、他市の保育所に通っている子供にも適用されている。

市長 保育料の無償化には新たな財源の確保が必要となり、今後、総合的な判断をしながら前向きな形で進めてまいりたい。

養田 子育て世代の夫婦が子供を多く生まない理由で

最も多いのが、子育てや教育にお金が掛かりすぎるが60パーセントを占めているようです。他市と差を付け人口増加につなげるには、子育て世代に思い切った施策が必要と感じますので保育料の無償化を考えていただきたい。

(施設建物について)

養田 小・中学校の耐震化はできていると記憶しているが保育所・幼稚園はどの様になっているか。

あんしん福祉部長 本市の保育所の多くは昭和50年から60年に整備されており、老朽化が進んでいる。

今後、幼保一元化施設としての認定こども園の計画に合わせ検討する。

養田 耐震がされていないと急な災害時に対応しきれないか疑問だ。

早急な対応を望む。

学校適正化について

養田 保護者が、まず話を聞くのは担任の先生であると思う。

そして子供たちにも適正化の必要性やデメリットを正確に伝えるべきだと考えるが、学校適正化の素案を持って教員・生徒に説明を行ったのか。

教育部長 素案を使つての説明はしていない。

今後、検討いたします。

養田 生徒や保護者と直接接する教員への説明が大事と考える。

また、小さな声を聞くため、地域で協議会などを設置して説明や意見交換会などをしてもらえないか。

また、今後のスケジュー



ルをどのように進めるのか。
教育部長 地域での協議会は検討する。

本案策定の日程についても検討する。

養田 学校適正化の素案は専門業者に委託し、それを基に教育委員会がまとめた想像するが、当初何個の案があったのか。

また、南部地域に学校が残らないとの意見が多いが、どのように考えているのか。

教育部長 当初13案あり、

南部地域の学校は答申を基に作成したので、そのような素案はありませんでした。
養田 文科省が認めている小規模特認校など小さな学校ならではの良さもあると思う。

奈良県下では、小規模特認校の指定を受けている小学校は現在無いと思う。五條市が先進事例になれば良い。

今後、市民の意見を十分に聞いていただきたい。

Q: 統合によるスクールバスの運行について

A: 学校の配置が決まれば、意見を伺いながら決定する。

平岡清司議員



人口減少の歯止めについて

平岡 五條市は平成17年9月に1市2村で合併し、昨年には10周年を迎えた。合併当初は、一時的に人口は増えたが、現在の五條市の状況を伺う。

市長公室長 平成17年9月末の住民基本台帳に基づく人口は、38,601人で平成28年10月末では、32,012人となり、6,589人の減少となっている。

平岡 五條市で子供を育てていきたいと思うような市の取組が必要と考えるが、取組状況について伺う。

市長公室長 若い世代が五條市に住み続けることを支援する五條市新婚世帯住宅取得補助金交付事業や、市外からの転入を促す目的で五條市UIJターン住宅取得補助金交付事業を行っている。

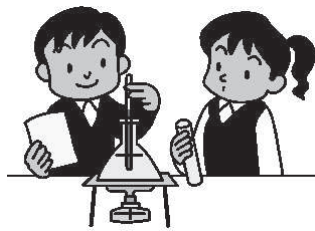
平岡 京奈和自動車道開通後大阪や奈良方面への通勤時間が短縮されるが、空き

地や空き家を利用してほしい側と利用したい側を結びつける取組について伺う。

市長公室長 空き家や空き地の調査をする予定である。

平岡 平成28年度の企業誘致活動の進捗状況について伺う。

産業環境部長 インテリジエンス五條用地に2社、南大和テクノタウンに1社と土地売買契約を締結している。



学校適正化基本計画（素案）について

平岡 説明会で統合される側の意見について伺う。

教育部長 統合される側は、地域のつながりが少なくなり親に負担が掛かる。吉野川より南に学校を残して欲しいなどの意見があった。

平岡 築50年以上経過している五條中学校・五條東中学校を使用するという素案が出てくる理由を伺う。

教育部長 学校が保有している普通教室の数を基準にしている。

平岡 統合による道路整備、スクールバスの運行について伺う。

教育部長 道路整備は必要な場合、関係機関と協議、連携し整備をはかる。

スクールバスは、学校の配置が決まれば、意見を伺いながら決定する。

平岡 学校がなくなれば、地域の活性化がなくなるのではないか。

教育部長 地域の施設として活用できるよう皆さんの意見を聞き検討する。

平岡 今後の説明会の開催はどのようにしていくのか。

教育部長 小さな単位での説明会や保護者対象の説明会開催などの意見を多くいただいたので機会を設けて

いく。

平岡 説明会では、質問に対して、しっかり答弁していただき、小単位で何度も開催をして保護者や地域の皆さんの意見を聞いて検討をしていただきたい。

【その他の質問】

- 中央公園について
1. 現状について
 2. 進捗状況について
 3. 幼児の水遊び場について



(五條中央公園)